

総合工学委員会エネルギーと科学技術に関する分科会小委員会の設置について

分科会等名：フュージョンエネルギー小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>フュージョン（核融合）エネルギーは優れた特性が期待されるエネルギー技術である。近年、JT-60SAのトカマクプラズマ生成、米国立点火施設におけるレーザー核融合点火・燃焼実現など重要な成果が得られ、社会からの関心が高まっている。</p> <p>フュージョンエネルギーは物理学はもとより機械工学、材料工学、電気工学、安全工学など広範に亘る総合工学の側面を持つ。加えて社会実装には環境学、経済学等の知見が欠かせない。</p> <p>この観点から、フュージョンエネルギーに関わる諸分野の連絡を図り、かつ分野を超えた俯瞰的立場から意見交換を行うことを目的として、核融合に限られない幅広い構成員から成るフュージョンエネルギー分科会を設置する。</p>
4	審議事項	<p>1. フュージョンエネルギーの学術研究の視点とアプローチ</p> <p>2. フュージョンエネルギー分野の人材育成、社会連携に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和7年3月31日～令和8年9月30日
6	備考	※新規設置